

でわがいぞ、ダイゴン奴種

由吉台小学校の学校農園で1月1日 2年生児童2人がダイコンの収穫作業を行い、自分たちの足よりでつかく太いダイコンを引っこ抜き大喜びしていた。

学区社会福祉協議会が実施するボランティア「ふれあい農園」事業。運営する「ふれあい農園」（森育寿代表）によると、同小体育館周囲にある学校農園では、お世話ををするふれあい農園の人たちと子どもたちが、野菜の種や苗を植え付け管理、収穫などをしている。

ダイコンは、昨年9月に種をまき、グループのメンバーらが水やりや肥料散布、間引などを栽培管理して育て、12月の収穫期には、今年も昨年に引き続き太く大きく育ち、立派な出来栄えとなつた。

この日は、ふれあい農園の森代表からダイコンの食品としての性質や収穫のやり方を学んだあと、収穫へ。2、3人がかりで協力して大きく育つたダイコンを引っこ抜き、歓声をあげていた。



大きく育ったダイコンを収穫する日吉台小学校の児童たち

ふれあい農園、収穫作業

子どもたちの歓声、響く

目吉首小



JR比叡山坂本駅前で、啓発活動準備をする学区の自治会員ら

JR比叡山坂本駅前で啓発活動 ノーボイ運動街頭キャンペーン

大津市のごみ減量と資源再利用推進会議（会長前川賢慈市自治連合会長）の中北部ブロック会議は12月1日、通勤、通学者らが行き交う大津市坂本のJR比叡山坂本駅前で「ノーポイ運動」の街頭啓発活動を行つた。

県ごみの散乱防止に閑する条例に定める環境美化の日の12月1日を「ノーポイ運動行動日」として毎年市内の大型店舗や駅頭、道路などで街頭啓発や美化清掃活動をしてい

市自治連傘下の中北ブロックのうち下阪本学区、坂本学区、日吉台学区、3学区はJR比叡山坂本駅前で啓発活動を実施。日吉台学区からは自治会環境委員ら9人が参加、「あかんでポイ捨て！」ののぼりが立つ駅頭で、急ぎ足で職場や学校に向かう通勤、通学生らにゴミ袋を配布、「ゴミのポイ捨て防止」を呼び掛けた。

日吉大社境内の清掃奉仕は、両老人クラブ連合会の年末の恒例行事。年末のこの時の作業は、同神社の迎春準備と重なり特に念入りに行われる。日吉台学区からは4クラブの13人が学区老人クラブのオレンジ色のビブスを着用、参加した。この日は、冬の寒さも一服、穏やかな朝を迎える。参加者は、参拝者らが数多く集まる日吉大社西本宮付

さうした結果、竹山、三浦、熊谷の3社は、手などを使つて、境内にある落ち葉などを一時間ばかりできれいに掃き清め、同神社境内は、新春を待つばかりとなつた。このあと参加者たちは、拝殿に集合、同神社神官からお祓いをうけ、新年の健康と家内安全などを祈願し、今年の奉仕作業を締めくくつた。（日吉大社境内を清掃する学区老ク連の会員たち）

